

第二ともの家だより

9月号



発行元: NPO 法人近江福祉会
発行月: 2019年9月

外食



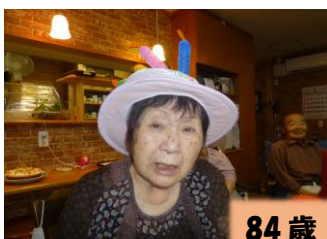
8月26日: 東近江市「こがもカフェ」にお昼ご飯を食べに出掛けました。皆様、なつかしのケチャップオムライスを注文。「大きいなあ!食べきれるかな?」とおしゃべりされながら召し上がられていました。

ビュッフェ



8月28日: 今回初めて「ともの家」にて昼食にビュッフェスタイルを取り入れました。大皿に盛りだされた色々なおかずを、「どれにしようか迷うなあ〜」と話されながら好きなおかずを取り分けられ、美味しく召し上がって頂くことが出来ました。

8月お誕生日を迎えられた方々



84歳



97歳

いつまでもお元気で、
ともの家での思い出
を沢山作ってください。

職員一同より

今月の仲良しツーショット♥

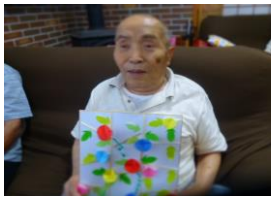


年の差、86歳!
二人仲良く、
はい!ポーズ♥





8月のアクティビティでは、朝顔の色紙飾りを作りました。色紙に垣根を表現したすだれの竹を貼り、その垣根にお好きな色の色紙で折った朝顔を飾りました。皆様、それぞれ個性豊かで、涼しい朝顔の垣根が出来ました。



オッサンの呟き パート6

社会保障や社会福祉の意味は分かったと思う。人間と動物の違いは色々と古代ローマやギリシャの時代から言われてきた。直立歩行するのが人間で、理性が働くのが人間とか、火を使い、言語を使うのが人間とか、古代の哲学者は人間について述べている。

しかし、オッサンに言わせれば、人間を表すのは簡単ことだ。それはどんな動物でも基本的に親は子供を大切に、命がけで育てるが、老いた(自立した生活が出来なくなった状態)生み育ててくれた親に、大人になった子供が食事を運び、排便の世話をし、入浴をさせ、清潔を保つなどの親孝行をするのは人間だけが出来る行為であり、親孝行をすることは人間であることの証明と思う。しかし、少子高齢社会は「自分の親に対して個人的に親孝行をする事が困難な社会」となっている事は自明で、社会的に親孝行をする事が重要になっている。

子育てをする若い夫婦が共働きをする場合は児童福祉施設の保育所を利用することと同じ事が言える。

要介護になった高齢者がデイサービスや小規模多機能施設を利用するのと同じと事なのだ。

オッサンこと高井